

とうきょう すくわくプログラム活動報告書（2025 年度 12 月）

所在	港区港南 4-2-4 都営住宅 1F
園名	みなと保育サポート港南四丁目

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色・光

<テーマの設定理由>

近場に大きな公園や、日の当たる環境がたくさんある当園の強みを活かし、光をテーマに選びました。また、その光を使い、色を組み合わせることで生じる現象や色への興味、関心を子どもたちが深められるように今回のテーマに設定。

2. 活動スケジュール

日時：2025 年 12 月 26 日（金）

- ・丸く切ったラミネートフィルムに子どもたちがマジックで色や絵を描く。
 - ・底をくり抜いた紙コップに子どもたちが丸シールを貼る。
- その後、紙コップにラミネートとサランラップを重ね、輪ゴムで止める。
- ・紙コップに懐中電灯を合体させ、白い模造紙に当て、色が映るか子どもたちに体験してもらう。
 - ・大型ダンボールをクリスマスツリーの形とお家の窓の形にくり抜き、セロハンを貼り、スタンドグラス風にする。
 - ・子どもたちが中に入れるようにしておき、懐中電灯を持って中に入り照らして色の変化を見る。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わりなどを記載してください。

【1・2 歳児】

- ・ラミネートフィルム、マジック、紙コップ、サランラップ、輪ゴム、丸シール、大型ダンボール、カラーセロハン、懐中電灯、OPP テープ
- ・広いスペースのある部屋を使い、動きやすいように間隔をあけるなど環境設定を行った。
- ・自分で作った光シアターに喜んでた。順番を待っている間もコップを除いてみたり、お友だち同士で見合いっこしたり、楽しんでた。
- ・待ち方や、照らし方を伝えると上手に両手を使い行っていた。
- ・自分が描いた絵が、懐中電灯を照らすと壁に映ることをとても楽しんでた。色んな壁に映して楽しんでいる様子があった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・自分で作ったものを使うことに喜びを感じていた子どもが多く、楽しめていてよかった。
- ・クリスマスツリーやお家の中に入る体験は日頃できないことでもあるので、子どもたちが興味津々で取り組んでいた。スタンドグラスの間からのぞいたり、光を照らしたりして喜ぶ姿が多く見られた。
- ・スタンドグラスの家の中から外を覗いてみたり、家の中の光を外から見てみたりして、光の見え方も自然に確かめている子どもの姿に感動した。